

国産小型高性能ドップラー・ライダーの量産と今後の市場展開について

第9回気象ビジネスフォーラム

METRO WEATHER

NASA SBIRプロジェクトへの参画（米国展開）

NASA SBIR Phase-II

- バージニア州ハンプトンで20週にわたるドップラー・ライダーのデュアル観測を実施（2024年）

NASA SBIR Phase-III

- テキサス州ダラスに精度検証センター・米国事業拠点を設立（2025年1月）
- 水平スキャニングライダーの精度評価標準の策定

商業導入

- ドローン配送、パーティポート運営、オフショアヘリ配送、カウンターローン etc.での利用

新製品の開発・量産



- 計測距離：～15 km
- 風速分解能：0.1 m/s
- 距離分解能：～10 m
- 角度分解能：0.01 deg
- フットプリント：60cm四方

2025年3月試作機制作
2025年4月～改良・量産準備

小型かつコンスタントに15km先まで風の観測
をできるものを製造する

広がる市場



無人機安全運航

信号機等へドップラー・ライダーを設置
低高度の風況をもれなく監視



空港の安全度向上

滑走路周辺の後方乱気流や離着陸時の
ウインドシア・マイクロバーストなどの
可視化・位置の監視



船舶の安全運航・風力発電の効率化

海上風を把握し、船舶の安全運航及び
効率運航の支援
沿岸海域の風力発電所の発電効率向上